

JACK LANG

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Former French minister and President of the Institut du Monde Arabe



ジャックラングはフランスの政治家であり、元フランスの大臣であり、現在はInstitut du Monde Arabeの大統領です。1981年から1986年までと1988年から1993年までの間、フランソワ・ミッテラン大統領の下ですべての政府に奉仕したのは、ラングだけです。

サイエンスポールの卒業生、彼はすぐに特に公法を専門とする、法律の博士号を取得しました。彼は国際法（1976年）の教授になり、ナンシー大学（1977年）で法学および経済学のためにUERの学部長になった。彼はまたパリ大学X-Nanterreで法律を教えた。

Topics

- Art & Culture
- Government
- Politics

1981年、ジャックラングは文化大臣に任命されました。彼はミッテラン大統領の下ですべての政府の中で10年間握っていました。この2つの期間中に、文化省は大きな変化を遂げました。ジャックラングは近代化を加速し、以下のようなイニシアチブによって現代社会に部門を開放しました。予算の増加、新しい形態の芸術と視聴覚要素の開発を含むようにその範囲を広げること。彼はまた、以前は別の協会として存在していた1982年にFête de la musiqueをうまく組織化したことでも知られています。彼は1984年にLes journées du patrimoine、1985年にFête du cinémaにも同じことをしました。ラングはまた、パリやルーブル美術館、バステューオペラハウス、国立図書館などの素晴らしい作品の建設とメンテナンスを監督しました。フランスの現代建築。

2000年から2002年まで彼は文部大臣を務めました。彼は1997年以来失速していたバカロレアを改革し、教員採用プログラムを復活させました。2001年11月、彼は歴史家ヘンリー・ルッソが議長を務めるジャン＝ムーラン＝リヨン3世大学で人種差別と差別に関する増加研究を依頼しました。2004年から2010年まで、彼は大学や研究を担当するノールパドカレ地域評議会の副会長を務めました。

2013年1月に、彼は満場一致でInstitut du Monde Arabeの会長として投票されました。しかし、彼は再発する財政問題と低い出席の困難な内部状況を受け継いだ。歴史的には2人の異なる大統領に捧げられ、高等評議会と理事会の議長になり、クロード・モラードと外交官ジル・ゴージェなどの文化的専門家に囲まれ、リビア、イラク、カタールの帰国を確保することで赤字を減らしました。資金。任命されてから1年後、彼は3つの主要な年次展覧会、建設および新しい統治を通して研究所の「更新」を発表しました。